令和５年９月２２日

東京都各中学校長殿

卓球部専門委員殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　東京都中学校体育連盟会長　金 子　哲 朗

卓球部顧問殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　同　　　　卓球部長　神 村　義 裕

令和５年度 第６６回東京都中学校新人卓球大会

　　　　　　 兼　　第３３回東京都中学校区部新人卓球大会要項

１　名　　称　　令和５年度 第６６回東京都中学校新人卓球大会兼第３３回東京都中学校新人卓球大会

２　主　　催　　東京都中学校体育連盟　同卓球部

３　後　　援　　区市町村教育委員会、東京都中学校長会、東京都卓球連盟、読売新聞社

４　期日・会場　　（１）第１日目：令和６年１月２１日（日）

江戸川区スポーツセンター　９時００分～（開場：８時３０分）

※予選トーナメント戦および、５位、６位決定戦

　　　　　　　　　（２）第２日目：令和６年１月２８日（日）

　　　　　　　　調布市立第五中学校　９時００分～（開場：８時３０分）

　　　　　　　　※上位４校の決勝リーグ戦

６　競技種目　　団体戦（男子・女子）

　　　　　　　　　・１校８名まで選手登録可能

　　　　　　　　　・４単１複（１名の選手が１試合に複数回出場することはできない）※６人制

　　　　　　　　　※予選はトーナメント方式、順位決定戦はリーグ戦方式

７　参加資格　（１）　東京都中学校体育連盟卓球部加盟校の１・２年生

（２）　各区で選抜された代表チーム。区大会（秋の新人戦）の参加校に応じて出場校を

決定する。今大会の参加校数は次のとおりとする。（男女別）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加校数 | 男子 | 女子 |
| ９校まで | ２校 | ２校 |
| １９校まで | ３校 | ３校 |
| ２９校まで | ４校 | ４校 |
| ３０校以上 | ５校 | ５校 |

1. 区の予選がない場合は、男子１校、女子１校までとする。
2. 棄権は、参加校数から除く。
3. ６人以上でチームとして成立する。
4. 会場校（江戸川区）に出場権を与える。

 （３）　前年度東京都中学校新人卓球大会（区部団体戦）でベスト８に入ったチームとスー

パーシードであったチームを有する区は、その数だけ追加出場できる。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男子 | 女子 |
| ＋１ | 墨田区、世田谷区、中野区、杉並区、練馬区、足立区 | 文京区、荒川区、練馬区、葛飾区 |
| ＋２ | 江戸川区 | 世田谷区、江戸川区 |

≪参考≫　前年度東京都中学校新人卓球大会（区部団体戦）結果

　　　　　　　　　　　男子　ベスト８　安田学園（墨田区）　　　　ベスト８　大泉　　（練馬区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　新渡戸文化（中野区）　　　　　　　　　深沢　　（世田谷区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　貫井　　（練馬区）　　　　　　　　　文京十　（文京区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　足立学園（足立区）　　　　　　　　　桜丘　　（世田谷区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　清新二　（江戸川区）　　　　　　　　春江　　（江戸川区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　向陽　　（杉並区）　　　　　　　　　尾久八幡（荒川区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　深沢　　（世田谷区）　　　　　　　　新宿　　（葛飾区）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　春江　　（江戸川区）　　　　　　　　松江四　（江戸川区）

８　参 加 費　　団体戦１チーム３，０００円

９　表　　彰　　団体戦１位～３位のチームに賞状とトロフィーを授与する。

１０　参加申込　（１）　出場資格を得たチームは、当該学校長の承認を得て、地区専門委員をとおして申

　　　　　　　　　　　し込む。抽選は、１月１５日（月）に１６時００分から八王子市立宮上中学校で

開かれる専門委員会で行う。参加費については、専門委員会で徴収する。

　　　　　　　　（２） 専門委員は、担当地区の参加校をまとめて、１月１１日（火）までにＥメールで

　　　　　　　　　　　報告する。

Ｅメールアドレス　tokyoctrttc.entry@gmail.com

１１　そ の 他　（１） 大会当日、引率教員または、委任された依頼監督者のいない学校は参加できない。

　　　　　　　　（２） 大会当日の受付は、引率教員または、委任された依頼監督者によること。

　　　　　　　　（３） 試合には背にゼッケンをつけ、ユニフォームを着て出場すること。

　　　　　　　　（４） 団体戦の登録メンバーの変更は、試合開始前に届け出れば認められる。

　　　　　　　　（５） 本大会でベスト８に入ったチームを有する区には、その数だけ、翌年度の夏季総

　　　　　　　　　　　合体育大会及び新人卓球大会に追加出場できる。

　　　　　　　　（６） シングルスで全国大会に出場したり、新人戦で高得点をあげたりした学校はスーパ

ーシードとなる。

　　　　　　　　（７） 新人戦のポイントの高い学校より第１シードから順にシードし、予選を行う。

（８） スーパーシード＋予選トーナメント上位校でリーグ戦を行い、順位を決める。

（９） 区大会の順位通りにシードするが、区の予選がない場合は、その学校をシードと

する。シード以外は抽選で組み合わせを決定する。

（１０） 試合球は、４０ｍｍホワイトボールとする。